

5年 田植え体験

5月11日(月)、今年度も地域学校協働本部コーディネーターの玉木さん、猿江恩賜公園センター長の杉本さん、主事さんのご協力のもと、田植え体験をしました。

お米が大陸から日本に伝わってきたことや東北や北海道でもおいしいお米がとれるようになったこと、そこには日本の先人の工夫や努力があったことを教えていただきました。



お米の種類は「コシヒカリ」。茨城県の農家の方がモミから苗を育ててくださったよ。



親指、人差し指、中指の三本で根の部分を持って、第一関節くらいまで土に入れるよ。

田んぼの土の感触にも慣れて、植え方もマスター。

稲がすくすく育つのが楽しみです。

